

市政記者クラブ 様

令和6年11月18日（月）
健康福祉局健康部感染症対策課
担当：黒坂・近藤
電話：972-2631



令和6年度世界エイズデー関連事業について

12月1日は、世界保健機関（WHO）が定めた「世界エイズデー」です。

市民の皆様にエイズを知り、理解を深めていただけるよう、世界エイズデーにちなみ、2つの取り組みを行います。

1 「RED RIBBON LIVE NAGOYA 2024」イベントの開催

日 時：11月23日（土・祝） 11時00分から12時30分まで（予定）

会 場：アスナル金山 明日なる！広場

内 容：アーティストによるライブ、エイズ予防啓発トークショー
（入場無料）

備 考：当日取材に来られる場合は申請が必要です。11月21日（木）
17時00分までに感染症対策課までご連絡をお願いいたします。

2 HIV等の無料検査会

日 時：12月8日（日） 10時00分から16時00分まで

場 所：栄ナディアパーク 6階（国際デザインセンター）

定 員：350名（なごやHIV・性感染症ガイド（市公式サブサイト：
<https://www.hiv-stiguide.city.nagoya.jp/>）から要予約）

予約期間：11月25日（月）から12月6日（金）まで

内 容：HIV・梅毒・B型肝炎・C型肝炎を無料匿名で検査します。当日は採血のみ、結果は
翌日以降に専用サイトから確認できます。

備 考：当日取材は控えていただくようお願いいたします。

なごやHIV・性感染症ガイド



RED RIBBON LIVE NAGOYA 2024

What's RED RIBBON LIVE?

わが国におけるHIV感染者・エイズ患者の新規報告数は、依然として増加傾向にあります。

この危機的な状況に歯止めを掛けるため、ラジオDJ山本シュウを中心に、様々な著名人が各界から集結し、ライブとトークを通じてエイズの予防啓発を呼びかけるイベント。それが「RED RIBBON LIVE」です。

ここ名古屋では今年で15年目を迎え、より多くの方に啓発の声を届けていきます。

more info

<http://redribbonlive.net/>

DATE&TIME

2024年11月23日【土・祝】
11:00 開演 12:30 終演（予定）

PLACE

アスナル金山 明日なる！広場

RED RIBBON LIVE

uiuni（ユーニ） OverTone（オーバートーン）
THE AGUL（ジアグル）

RED RIBBON TALK

早川 明子（名古屋市昭和保健センター所長）
長谷川 美有貴（名古屋市南保健センター課長補佐）
勝水 健吾（HIV当事者、産業カウンセラー、社会福祉士）

MC

重田 優平（FM AICHIパーソナリティ）

主催：FM AICHI
共催：名古屋市

WEBSITE

<https://fma.co.jp/f/event/?id=rr2024>



Access



協賛：一般財団法人公衆保健協会

後援：厚生労働省、公益財団法人エイズ予防財団、愛知県、ANGEL LIFE NAGOYA

© google 2024

入場無料

1 「世界エイズデー」について

12月1日は、世界エイズデー。1988年に世界保健機関（WHO）が12月1日を”World AIDS Day”（世界エイズデー）と定め、エイズに関する啓発活動等の実施を提唱しました。その後、1996年から国連合同エイズ計画（UNAIDS）がこの活動を継承しています。

日本でもその趣旨に賛同し、12月1日を中心に全国各地で様々なイベント等が実施されています。

2 理解と支援の象徴「レッドリボン」について



1990年ごろ、アメリカで演劇や音楽などで活動するニューヨークのアーティストたちにもエイズがひろがり、エイズで亡くなる人々が増えたことから、そうした仲間たちに対する追悼の気持ちとエイズに苦しむ人々への理解と支援の意思を表すため、「レッドリボン」をシンボルにした運動が始まりました。

「レッドリボン」は、エイズに関して偏見をもっていない、エイズと共に生きる人々を差別しないというメッセージです。

3 HIVとエイズの違いについて

H I V : HIV（ヒト免疫不全ウイルス）に感染しているが、潜伏期間内で症状が無い方
感 染 者 : ※症状はありませんが、他人に感染させる可能性があります。

エイズ : HIV感染によりエイズ特有の症状を発症した方
患 者 : ※HIV感染後、数年～10年以上の潜伏期間を経て症状が現れます。

※ HIV感染は、コンドームを適切に使用することで予防することができます。

また現在では、早期発見・早期治療によりエイズの発症を防ぐことができ、HIVに感染していない方と同等の生活を送ることが期待できるようになっています。

4 名古屋市のHIV(エイズ)検査体制

HIV感染を判断できるのはHIV(エイズ)検査だけです。名古屋市では市民の皆様が受検できる無料・匿名のHIV(エイズ)検査を実施しています。検査日時等の詳細は、下記のなごやHIV・性感染症ガイド（市公式サブサイト）をご覧ください。

5 なごやHIV・性感染症ガイド（市公式サブサイト）

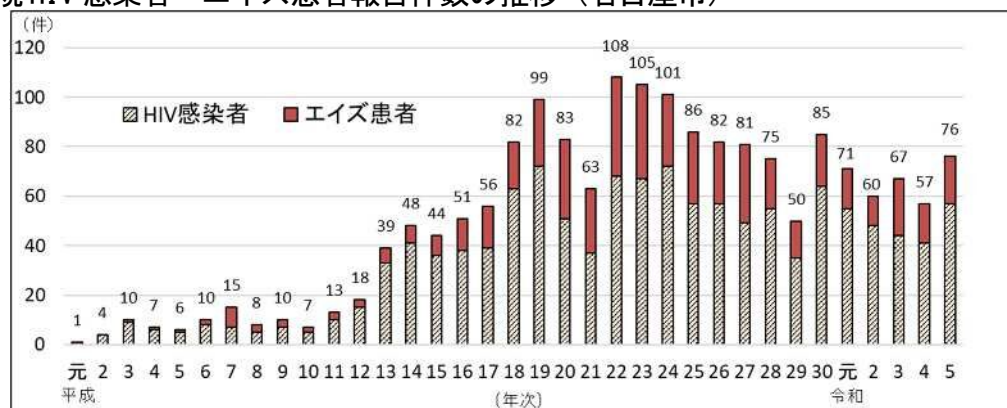
エイズや性感染症の現状、予防、検査及び治療などについて、より詳しい情報を掲載しております。

検索エンジンから、なごやHIV・性感染症ガイドで検索、または右の二次元コードを読み取ることでご確認いただけます。

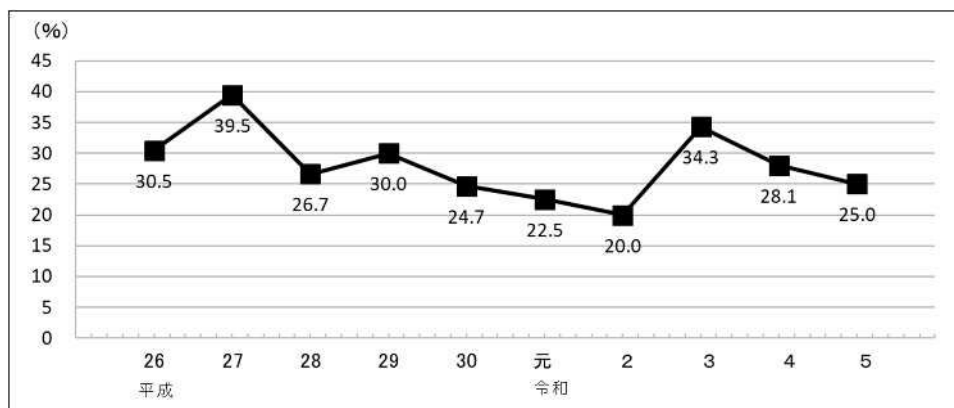


6 名古屋市におけるHIV・エイズ発生動向

（1）新規HIV感染者・エイズ患者報告件数の推移（名古屋市）



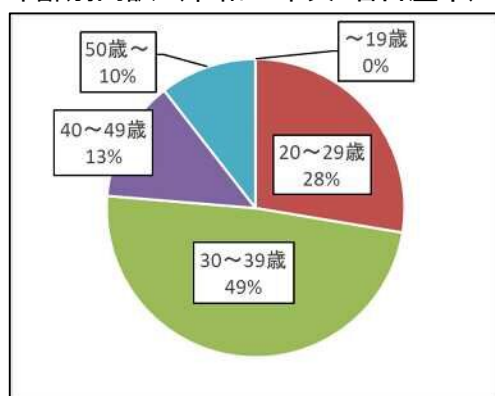
(2) 「いきなりエイズ」割合の推移（名古屋市）



※いきなりエイズとは、エイズを発症して初めて感染に気付いた人

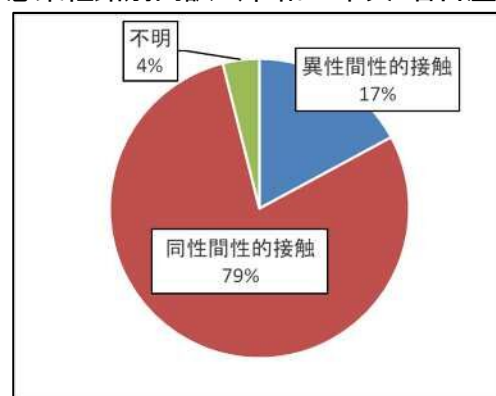
(3) HIV 感染者・エイズ患者報告数

年齢別内訳（令和5年次 名古屋市）



(4) HIV 感染者・エイズ患者報告数

感染経路別内訳（令和5年次 名古屋市）



注）異性間性的接触かつ同性間性的接触は、同性間性的接触として計上した。

7 梅毒について

梅毒は、性的な接触（他人の粘膜や皮膚と直接接触すること）などによってうつる感染症です。原因は梅毒トレポネーマという病原菌で、病名は症状にみられる赤い発疹が楊梅（ヤマモ）に似ていることに由来します。感染すると10～90日程度で性器の初期硬結（しこり）や硬性下疳（潰瘍）等の局所病変を生じます。3～6週間で自然に治癒しますが、放置すると4～10週間後に全身に発疹が出現し、治療せずに数年経過すると、神経梅毒や心血管梅毒等の臓器病変がみられます。

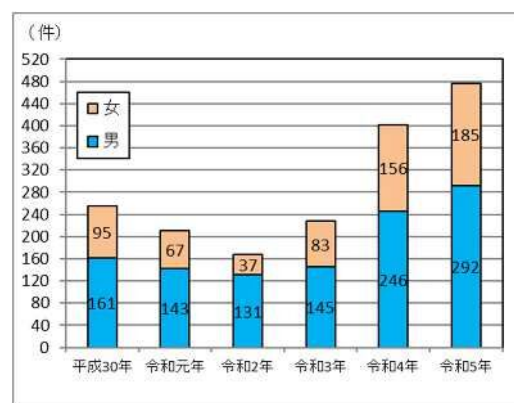
早期の薬物治療で完治が可能です。検査や治療が遅れたり、治療せずに放置したりすると、長期間の経過で脳や心臓に重大な合併症を起こすことがあります。時に無症状になりながら進行するため、治ったと思い込んで途中で治療をやめてしまわないようにすることが重要です。また完治しても、感染を繰り返すことがあり、再感染の予防が必要です。

8 名古屋市の梅毒の発生状況

梅毒の発生件数は全国的に増加傾向にあり、令和5年（速報値）は現行の報告方法が実施された平成11年以降で最多の報告数となっております。

名古屋市においても同様で、令和5年と令和4年の発生数とを比べると約1.2倍増加しています。

男女別梅毒発生件数（名古屋市）



（年次）